

訴 状

平成 2 9 年 1 2 月 6 日

東京簡易裁判所 御中

原告訴訟代理人司法書士 久 松 伸 一

住 所 〒111-1111 (省略)

原 告 劇団ごか共同代表者崩務死郎こと鈴木太郎

住 所 〒222-2222 (省略)

原 告 劇団ごか共同代表者初志出巢代こと田中花子

〒306-0306 茨城県猿島郡五霞町原宿台四丁目1 6 番地1

司法書士久松伸一法務事務所 (送達場所)

上記兩名訴訟代理人司法書士 久 松 伸 一

電 話 0 2 8 0 - 3 3 - 7 0 6 1

F A X 0 2 8 0 - 3 3 - 7 0 9 1

住 所 〒333-3333 (省略)

被 告 勉 吾 柴 佳 代

債務不履行に基づく損害賠償請求事件

訴 訟 物 の 価 額 金 2 0 万 円

ちょう用印紙額 金 2 0 0 0 円

本件につき、少額訴訟による審理及び裁判を求める。

原告が、御庁において、本年、少額訴訟による審理及び裁判を求めるのは
1 回目である。

第 1 請求の趣旨

- 1 被告は、原告らに対し、金 20 万円及びこれに対する平成 29 年 9 月 28 日から支払済みまで年 5 分の割合による金員を支払え。
 - 2 訴訟費用は、被告の負担とする。
- との判決及び仮執行宣言を求める。

第 2 請求の原因

- 1 原告らは、舞台演劇活動を目的とする団体である劇団ごか（以下、「劇団」という。）の共同代表者である。
- 2 原告らと被告は、平成 29 年 8 月 14 日、平成 29 年 10 月 4 日から同年 10 月 9 日までの間、五霞町立国際会議場公演の劇団主催の舞台「司法書士の使命とは？それすなわち…」（以下、「舞台」という。）に俳優として出演する旨の契約を締結した。
- 3 前項の契約には、自己都合で舞台の出演を辞退した場合には、損害として金 20 万円を即座に支払う旨の賠償額の予定が定められている。
- 4 平成 29 年 9 月 27 日、被告は、原告らに対し、自己都合により舞台の出演を辞退する旨を伝え、原告らはこれを承諾した。
- 5 よって、原告らは、被告に対し、債務不履行に基づく損害賠償請求権に基づき、損害賠償金 20 万円及びこれに対する平成 29 年 9 月 28 日から支払済みまで民法所定の年 5 分の割合による利息の支払を求める。

証 拠 方 法

- | | | |
|---|--------|-----------------|
| 1 | 甲 1 号証 | 出演契約書 |
| 2 | 甲 2 号証 | LINE の履歴を印刷した書面 |
| 3 | 甲 3 号証 | 電子メールの履歴を印刷した書面 |

添 付 書 類

- | | | |
|---|-------|-------|
| 1 | 訴状副本 | 1 通 |
| 2 | 甲号証写し | 各 2 通 |
| 3 | 訴訟委任状 | 2 通 |
| 4 | 証拠説明書 | 2 通 |

債務不履行に基づく損害賠償請求事件

原 告 劇団ごか共同代表者崩務死郎こと鈴木太郎 外 1 名

被 告 勉 吾 柴 佳 代

証 拠 説 明 書

平成 2 9 年 1 2 月 6 日

東京簡易裁判所 御中

原告訴訟代理人司法書士 久 松 伸 一 印

頭書事件につき、下記のとおり証拠の説明をいたします。

記

甲 号 証	標 目 (原本・写しの別)	作成年月日	作成者	立 証 趣 旨
1	出演契約書 原本	平成 2 9 年 8 月 1 4 日	原告及び被告	出演契約を締結した事実
2	LINEの履歴を印刷した書面 原本	平成 2 9 年 9 月 2 6 日から 平成 2 9 年 9 月 2 7 日	原告及び被告	出演を辞退した事実
3	電子メールの履歴を印刷した書面 原本	平成 2 9 年 9 月 2 8 日	被告及び訴外田中次郎氏	債務を支払う意思表示をした事実。

以 上